

中期目標の達成状況に関する評価結果

山梨大学

平成21年3月

独立行政法人大学評価・学位授与機構

I 教育に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育に関する目標」に係る中期目標（4項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

2. 各中期目標の達成状況

(1) 教育の成果に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育の成果に関する目標」の下に定められている具体的な目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「学業の成果」「進路・就職の状況」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(2) 教育内容等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育内容等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（9項目）の達成状況のうち、8項目が「おおむね良好」、1項目が「不十分」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「教育内容」「教育方法」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(3) 教育の実施体制等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育の実施体制等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（3項目）のうち、1項目が「良好」、2項目が「おおむね良好」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「教育の実施体制」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(4) 学生への支援に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「学生への支援に関する目標」の下に定められている具体的な目標（2項目）のうち、1項目が「良好」、1項目が「おおむね良好」で

あり、これらの結果を総合的に判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(優れた点)

- 中期計画「ISOに関連した環境科目の充実を図る」及び「地域産業界等と連携し、インターンシップ制度を充実にする」について、環境保護活動を単位として認定しているほか、受入れ企業の参加を得て「インターンシップ全学報告会」を開催していることは、学生の環境・職業意識の向上を図っている点で、優れていると判断される。

(改善を要する点)

- 中期計画「入試広報体制を整備・充実し、入学後の追跡調査結果等を入試に反映する仕組みを確立する」について、「入学後の追跡調査結果等を入試に反映する仕組み」の確立までいたっておらず、『入学者選抜方法研究委員会報告書 2005 年度報告書』の作成にとどまっていることから、改善することが望まれる。

(特色ある点)

- 中期計画「『ものづくり教育実践センター』の充実を図る」について、ものづくり教育実践センターにおいて、多様な授業（実習）科目を開設しており、ものづくりの楽しさや重要性についての学生の理解を深める試みがなされていることは、特色ある取組であると判断される。

II 研究に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究に関する目標」に係る中期目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

2. 各中期目標の達成状況

(1) 研究水準及び研究の成果等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究水準及び研究の成果等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（1項目）が「おおむね良好」であり、この結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「研究活動の状況」「研究成果の状況」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(2) 研究実施体制等の整備に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究実施体制等の整備に関する目標」の下に定められている具体的な目標（3項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(特色ある点)

- 中期計画「クリーンエネルギー研究センターでは、21世紀の最重要課題であるエネルギー・環境問題の根本的対応策となる高効率・無公害燃料電池や太陽電池・半導体用材料に関し、世界をリードする研究を展開する」及び「アジアモンスーン域流域総合水管理に関する研究において、世界拠点を形成する」について、クリーンエネルギー研究センターでなされている次世代型燃料電池・太陽電池に関する研究や、アジアモンスーン域流域総合水管理等に関する研究において、独自性の高い成果が得られつつあることは、特色ある取組であると判断される。

III その他の目標

(1) 社会との連携、国際交流等に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「社会との連携、国際交流等に関する目標」に係る中期目標（3項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

2. 各中期目標の達成状況

(1) 社会との連携、国際交流等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「社会との連携、国際交流等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（4項目）のうち、1項目が「非常に優れている」、3項目が「おおむね良好」であり、これらの結果を総合的に判断した。

(2) 附属図書館に関する目標

[評価結果] 中期目標の達成状況がおおむね良好である

[判断理由] 「附属図書館に関する目標」の下に定められている具体的な目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

(3) 学内共同教育研究施設等に関する目標

[評価結果] 中期目標の達成状況がおおむね良好である

[判断理由] 「学内共同教育研究施設等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（1項目）が「おおむね良好」であることから判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(優れた点)

- 中期目標「地域の企業や研究機関との学術面、技術面における連携を積極的に推進する」について、山梨県と包括連携協定を締結し、連携事業の推進策を検討・実施した結果、都市エリア産学官連携促進事業に採択され、地方自治体と地域企業との連携により研究開発を行っていることや、甲府商工会議所と共同して企業支援プロジェクトを開始し、企業が学内レンタルラボへ入居する取組を通じ、大学のシーズと地域のニーズのマッチングを図るなどにより実績を上げていることは、優れていると判断される。

(特色ある点)

- 中期計画「子ども図書室などを利用した地域貢献事業を実施する」について、学生のボランティアが運営する子ども図書室を設置・整備し、定期的に講演会や絵本展を実施するなどの取組により地域貢献を図っていることは、特色ある取組であると判断される。